

基本情報



【年齢】
31歳
【出身地】
神奈川県 川崎市
【転出元】
東京都 文京区
【前職】
保育園 調理師
【活動時期】
R4.4~
(1年目)

協力隊に応募したきっかけ

「平戸のきれいな海と人情に惚れて」
以前より田舎に住みたい、自身が癒されるきれいな海の側で暮らしたい、人の温かさに触れていたいと考えていました。将来、6次産業に挑戦する夢を持っており、地方移住では「食」に携わる仕事を優先事項で探し、マッチしたのが平戸市でした。さらに地方移住フェアでOBの方が親身に対応してくれたこと、支援が整っていることに安心感を抱き、応募を決めました。平戸市を知っていたわけではないのですが、今では地域に惚れ、地域のために動き続けたいです。

今後の抱負・任期後の目標

地域の方も観光で来た方もみんなが楽しく交流できる場を目指して、農業体験や地元食材を使った調理体験等のイベントを企画していきたいです。さらに地域食材の味を伝えるために、まずは手に取ってもらいやすく、目を引く加工品を製作していきたいです。地元の味×流行フードとして新しいけれども親しみやすいものを目指します。「食」を通じて多くの人が笑顔になり、「食」が人との繋がりのおきっかけになるよう努めます。

活動内容

●農業で地域と関わる

まちづくり運営協議会を通じて、地域生産者から農業を学んでいます。まち協事業の小麦栽培に参加し、参加者とのコミュニケーションを通して地域の現状を把握するよう努めています。農業体験イベント等を企画するためにも、まず自身で学び、実践することでスキルアップしていきたいです。



●農業体験、調理体験

小学生向けの食育イベントに講師として参加しました。座学では小麦の成長や製粉の仕方を説明し、収穫体験では地域農業・地域食材への興味が増進するよう一緒に汗を流し、調理体験では作る楽しさや食欲増進に繋がる取り組みとなるよう心掛け実施しました。



●地域食材の商品

地域で収穫された小麦粉・野菜を使って、お菓子やお惣菜を製作しています。まずは地域の方に食べていただきたく、月に1度の地域市場「ぴんぴんシュシュ」で販売しました。地域になじみ深い味に近づこう話を聞きながら今後も改善していきたいです。



連絡先

【メディア等の取材連絡先】
平戸市企画財政課（電話番号）0950-22-9105

【活動の様子を発信しているSNS・ブログなど】
来年度から始動を予定しています